

委員会審査

総務常任委員会

- 質疑** くらぶち英語村使用料の増収の要因と利用状況は。
- 答弁** 増収の一番の要因は、参加者が増えたことであるが、消費税の引き上げによる負担額の改定も影響している。昨年度の利用状況は、通年コースが24人、短期コースが72人、週末コースが284人であり、すべてのコースにおいて平成30年度よりも参加者が増えた。
- 質疑** コンプライアンス室で受けた相談件数は。
- 答弁** 令和元年12月18日に設置したコンプライアンス室では、昨年度末までに不当要求行為や審査請求事案への対応など、延べ95件の相談を受けた。

市民経済常任委員会

- 質疑** 社会保障・税番号制度対応顔認証機器を使用する場面は。
- 答弁** マイナンバーカードを交付する際、顔写真と窓口に来た人が同一か、目視での判断が難しい場合に使用する。今まで使用したことはないが、今後も適切な交付に努めていく。
- 質疑** お店ぐるりんタクシーの利用状況は。
- 答弁** 令和元年6月1日から運行を開始し、令和2年3月31日までに約3万人が利用した。



マイナンバーカード

環境施設建設特別委員会

- 質疑** 高浜クリーンセンター建設事業における隣接施設解体工事費の内容は。
- 答弁** 新しい焼却施設は、現在の高浜クリーンセンターの東側隣接地に整備するため、その建設地にあった長寿センターや野球場などを解体した工事費である。
- 質疑** 新しい焼却施設完成後の渋滞対策は。
- 答弁** 計量台の数を増やし、ごみ収集車両と一般車両を分けることで、計量時間の短縮を図る。また、混雑時に可燃・不燃・資源ごみを1カ所で受け入れる一般車両専用の場所を整備し、搬入の利便性と渋滞解消を図る。

各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
質疑・答弁の一部を掲載します。

教育福祉常任委員会

- 質疑** 手話奉仕員養成研修事業委託料の内容は。
- 答弁** 初心者向けの入門課程と入門課程を修了した人を対象とする基礎課程がある。平成30年度から新たに実施した体験教室は、令和元年度に9回実施し、69人が参加した。
- 質疑** 子育てSOSサービス事業の成果は。
- 答弁** 従前の産後ママヘルパーの事業内容を使えるようにしたこともあり、利用件数は、年間650件から2,500件に増えた。利用しやすいように改善したことで、保護者から一定の評価を受けている。

建設水道常任委員会

- 質疑** 駅ホームバリアフリー工事補助金による工事場所と内容は。
- 答弁** JR新町駅と倉賀野駅で視覚障害者の転落防止を図るため、内方線付き点字ブロックを敷設した。また、上信電鉄西吉井駅でホームと駅前広場の段差を解消するため、スロープを設置した。
- 質疑** 公園遊器具改修工事の件数は。
- 答弁** 公園の遊具を点検し、その結果に基づき、ブランコやロッキング遊具など22件の改修を行った。

都市集客施設整備特別委員会

- 質疑** 都市集客施設等建設基金繰入金の減額分の充当先は。
- 答弁** 現在進めている、栄町の再開発事業において整備する予定である、子ども図書館をはじめとした公共施設の建設に充当する予定である。



再開発事業のイメージ図

請願の審議結果

- 提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。
- 日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択について

同意した人事案件

- 教育委員会委員 じんぐう よしかず 神宮 嘉一 氏
- 高崎市等公平委員会委員 よこた ていち 横田 貞一 氏
- 人権擁護委員候補者 こしば たかこ 小柴 孝子 氏

可決した意見書

- 下記の意見書を国の関係機関などに提出しました。
詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。
- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
 - 精神障害者の交通運賃割引制度の適用に関する意見書
 - 防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書



さらに詳しい内容は会議録で

- 市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については11月下旬に公開予定です。
- 市民情報センター（市役所1階）
 - 高崎市立図書館（本館及び地区館）
 - 倉淵公民館図書室



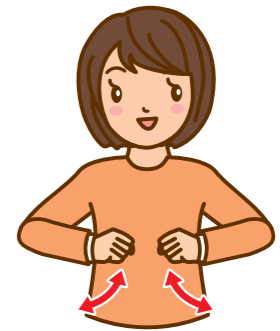
手話で話そう!

議員提案により、平成29年3月に手話言語条例が制定されました。簡単な手話を紹介します。



久しぶりですね。

指の背を合わせ、両手を左右に引き離す



元気ですか。

腕を水平に構え、両手こぶしを交互に前後させる